

# 一貫教育

新篠津の子どもたちの明るい15の春を目指して

～ 新篠津小中学校 一貫教育推進員より ～

## 新しのつ小中一貫教育 第2回全体研修会

11月24日（水）に「新しのつ小中一貫教育 第2回全体研修会」を行いました。これは、本村の小中一貫教育の推進について、小学校・中学校の先生が集まって話し合うものです。

初めに、中学校の先生たちが小学校の授業を参観しました。小学生は中学校の先生たちに見られ、ちょっぴり緊張しながらも張り切って学習していました。中学校の先生からは、

「児童が生き生きと活動していました。それをうまく促す先生方の姿が素晴らしいと思いました。」

「低学年の児童も巧みに端末操作をしており、日頃のご指導の粘り強さ、緻密さを肌で感じました。」

などの意見・感想が小学校に届けられました。

その後の全体会では、体育館に先生たちが集まり、教育長様からご挨拶をいただいた後、「新しのつ小中一貫教育9年間を見通した教育課程の編成に向けて」というテーマにそって、

- ①新しのつの子の学力の結果と考察
  - ②先進校に研修に行った先生から、「ICT活用の実際」についての視察還流
  - ③研修案内
- が行われました。

その後、各部会に分かれて今年度の活動のまとめや令和4年度の推進計画についての話し合いがもたれました。

毎日の教育活動が行われる中で小中学校の先生が一堂に会し、話し合いをもつことはなかなか大変なことです。

しかし、子どもたちの義務教育9年間を見据えた一貫教育を推進するためには、大切なことです。今回の会議を含め、これから今年度の取り組みを振り返り、更に有意義な小中学校での取り組みが行われることと思います。

（文責 中川）



ほなみ 算数「垂直、平行と四角形」



1年 道徳「はしのうえのおかみ」



2年 道徳「どうしよう」



5年 社会「日本の工業生産の変化」



3年 算数「おとぎ話の主人公の足跡を調べよう」



6年 道徳「コスモスの花」



4年 算数「四角形の辺の長さを調べよう」

## 初の取り組み「定期テスト」体験

1月10日（水）に中学生の学力テストに合わせ、小学校6年生が中学校の「定期テスト」を経験しました。事前に、小学校で習った内容をもとに作成した試験範囲が6年生に配布され、担任の先生の指導のもとテスト勉強を行ってきました。

そして、この日、中学校の先生が作成したテストを受けました。市販のテストとは、問題の形式や内容・ボリュームも違い、難しい部分もあったようですが、とても貴重な経験になりました。その後、中学校の先生が採点し、児童に返されました。誤字・脱字や問題通りに答えていないものは、減点となる厳しい部分もあり、「テストを受ける際には、気をつけよう。」と気づくことができたようです。

この日、児童は、直接中学校に登校し、中学校の日課で一日を過ごしました。給食も小学校のランチルームではなく、中学校の教室で食べました。

一日を中学校で過ごし、「定期テスト」も経験することにより、小学校6年生は、中学校での生活をぐんとイメージしやすくなり、不安も減ったことと思います。

## 各種検定、実施

1月4日（土）に今年度2回目の「実用算数・数学技能検定」が中学校で行われました。小学生11名（1年生2名、2年生5名、3年生2名、6年生2名）が3～11級を受検しました。今回は、小学校の低学年の児童が多かったので、緊張している様子も見られましたが、皆、一生懸命、問題に挑戦していました。

今年度予定している残りの検定は、1月22日（土）の「実用英語技能検定③」と、1月29日（土）の「日本漢字能力検定」の2つとなりました。

「日本漢字能力検定」については、申し込みを今日まで受け付けています。小1修了程度（80字）の10級から、高校卒業・大学・一般程度（2136字）の2級まで自分の能力に応じて受検することができます。ぜひ、お子さんの背中を押してやっていただければ幸いです。

また、実用英語技能検定については、後日、ご案内を致します。あわせて、子どもたちに挑戦するよう促していただければ幸いです。



（文責 中川）